

第41回分子生物学会 サテライトシンポジウム

「JST さきがけ・統合1細胞解析のための革新的技術基盤領域」-第3回成果報告会: 2期生(平成27年度採択)

日 時:11月28日(水) 15:45~19:10

会 場:会議センター2F「211+212」

研究総括:浜地 格(京都大学)

平成26年度10月に発足したJST- さきがけ「1細胞解析」研究領域では、細胞の表現型・機能・個性やネットワーク・発生過程等を1細胞レベルで定量的・網羅的に極限の精度と分解能で解析するための革新的基盤技術の創出を目指し唯一無二の方法論・ツール開発に挑戦する若手研究者を幅広い分野から結集して研究を推進してきました。

今回の第3回の成果報告会では、平成27年度採択のさきがけ研究者の中から5名の研究者が、さきがけプログラムの中で開発した革新的な1細胞解析・操作技術とその生物学研究への展開をわかり易く紹介します。

さきがけ「1細胞解析」の研究成果を幅広い見地から評価、ご助言いただきますとともに、成果の活用・展開への機会といたしたく、奮ってご参加いただくことをお願いします。

15:45-15:55 開会の辞
浜地 格(京都大学)

第1部(15:55-17:40) 座長:伊藤 武彦(東京工業大学)

15:55-16:30 組織内の細胞多様性を明らかにする超並列ゲノム解析技術の創成
細川 正人(早稲田大学)

16:30-17:05 トランスクリプトームとメチロームの統合1細胞解析
三浦 史仁(九州大学)

17:05-17:40 細胞多様性決定要因の網羅解析技術の開発
落合博(広島大学/JST)

17:40-17:55 休憩時間

第2部(17:55-19:05) 座長:植田 充美(京都大学)

17:55-18:30 脳深部微小環境を構成する細胞個性の機能的・分子的解読と情動制御への応用
竹本(木村)-さやか(名古屋大学)

18:30-19:05 生体システム理解・医学応用を実現する1細胞核酸計測技術の開発
城口 克之(理化学研究所)

19:05-19:10 閉会の辞
川口 哲(JST)
